

がん教育事前打ち合わせシート

日時及び場所	令和 5 年 11 月 21 日 (火) 13:25～14:15 Web (美濃市立昭和中学校)	
事前指導内容 (指導済み☑)	☐ ア がんとは (がんの要因等) ☐ イ がんの種類とその経過 ☐ ウ 我が国のがんの現状 ☐ エ がんの予防 ☐ オ がんの早期発見・がん検診	☐ カ がんの治療法 ☐ キ がん治療における緩和ケア ☐ ク がん患者の生活の質 ☐ ケ がん患者への理解と共生
事前・事後学習 (指導内容)	事前：がんについての理解を深め、自分事として捉えられる様な雰囲気づくりをしていく。 事後：がん予防について、それぞれ考えた方法で啓発活動を行う。	
本時のねらい (指導の重点)	がん予防推進のためのより良い方法 (内容) について考えることを通して、がんの見方・考え方を深めることができる。	
授業概要 (主な学習活動)		講師の方へお願いしたいこと (☑)
☐ 学習目標の確認 (本時の課題) 『講師の方の話や仲間の発表から、自分たちが伝える内容やその方法について見つめ直そう』 ☐ 発表内容の確認 ・自分たちが一番伝えたい (相手に考えてもらいたい) ことは何か明らかにして発表しよう。 ・当事者意識をもってもらうために、 ☐ な方法で働きかけてみよう。 ☐ グループ毎の発表 ・プレゼンの仕方ではなく、その内容に目を向ける。 ・メモを取りながら話を聞く。 ☐ 講師の先生の話 ・がん患者さんの気持ちを知ったからこそ、やっぱり ☐ (相手) にはがんになってほしくない。 ☐ 振り返り ・がんについての知識を伝えるだけでなく、生活習慣と結び付けて伝えることが大切だと分かった。		☐ 生徒達は本授業までにがんに関する基礎的な事項について学習します。(文科省「がん教育推進のための教材」を活用予定) その後、予防の啓発を行うために①誰に②どんな方法で③どんなことを伝えるのか考えます。ある程度、方法や内容が類似した生徒同士でグループを組み、②どんな方法で啓発するのかを決め、準備を進めます。当日は準備したものを実際に仲間に見て (聞いて) もらい、感想やアドバイスのやり取りをしたいと思います。そこで、樋田先生からは各グループの発表内容に対して、現場からの視点で助言いただきたいと思っています。
		児童生徒の実態及び必要な配慮
		☐ とても明るく男女隔てなく自然と関わることができる学級である。どの単位においても意欲的に取り組むことのできる学級集団である。 ☒ 事前アンケートによると、本学級所属 30 名中、6 名の生徒の親族が過去にがんを患ったことがあると解答した。
授業当日までに準備すること		
<学校> ・各グループの発表内容についてまとめたものを事前に樋田先生にお伝えする。 <外部講師>		